

人権週間における学校での啓発活動

～育てよう〇〇の木～



～人権集会～



～人権標語の掲示～



◇活動内容の説明

①人権担当の取り組み

- ・各クラスで「ありがとうの木」「にこにこの木」「スマイルの木」などの木を選んで育てる。
- ・花カードに、自分や友達のいいところを書いて木に貼っていく。
- ・期間中、各クラスの廊下に掲示することで、花が増えてみんなの気持ちが高まっていく様子が見られるようにする。
- ・期間の終わりに各クラスで感想を共有する。

②児童会の取り組み

- ・人権集会を行い、人権意識を高める劇や呼びかけを行う。
- ・代表委員会で決めた3つの取り組みから、各クラスで1つを選び、1週間取り組む。
- ・期間の終わりに各クラスで感想を共有する。

③人権標語の掲示

- ・全校で取り組んだ人権標語を廊下に掲示する。

◇児童の感想

- ・花がどんどん増えていくのがうれしかった
- ・木が大きくなると、クラスの良さが目に見えて分かった。
- ・友達のいいところを改めて考えると、知らない一面がたくさんあった。
- ・正しいことを言うのは勇気がいるけど、声を出すことが大切だと思った。
- ・数えたことがなかったけど、一日にたくさん「ありがとう」と言っていることがわかった。
- ・今日で終わりではなくて、これからも気をつけて行動していくことが大事だと思った。